

2. 2015年度 中間連結決算概要

2015年度 セグメント別 中間決算概要

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	1,000	1,128	127	112.8%
空港運営事業	517	524	6	101.4%
リテール事業	312	435	122	139.4%
施設貸付事業	156	154	▲2	98.6%
鉄道事業	14	14	▲0	99.8%
営業利益	219	257	37	117.2%
空港運営事業	49	46	▲3	93.7%
リテール事業	94	135	41	143.6%
施設貸付事業	73	72	▲0	98.8%
鉄道事業	3	3	0	109.7%
経常利益	191	236	45	123.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	115	154	39	134.1%

セグメント別損益の状況①



空港運営事業

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	517	524	6	101.4%
空港使用料収入	211	205	▲5	97.2%
旅客施設使用料収入	162	182	20	112.9%
給油施設使用料収入	82	80	▲2	97.6%
その他収入	62	56	▲5	90.6%
営業利益	49	46	▲3	93.7%
(営業利益率)	9.1%	8.4%	▲0.7%	

- 航空機発着回数は増加したものの航空機材の平均着陸重量が減少したこと等により空港使用料収入、給油施設使用料収入は減収となったが、国際線、国内線ともに航空旅客数が増加したこと等により旅客施設使用料収入が増収となったことから、営業収益は増収。
- 第3旅客ターミナルビルの供用による費用の増加もあり、営業利益は減益。

セグメント別損益の状況②



リテール事業

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	312	435	122	139.4%
物販・飲食収入	225	336	110	149.1%
構内営業料収入	50	59	9	119.1%
その他収入	36	39	2	107.0%
営業利益	94	135	41	143.6%
(営業利益率)	30.1%	30.9%	0.8%	

- 国際線外国人旅客の増加、第3旅客ターミナルビルの供用開始、店舗増床・リニューアル等により、子会社の物販・飲食収入及び一般テナントからの構内営業料収入が増加し、増収増益。

セグメント別損益の状況③



施設貸付事業

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	156	154	▲2	98.6%
営業利益	73	72	▲0	98.8%
(営業利益率)	44.1%	45.0%	0.9%	

- 貨物ターミナルビル貸付の解約等により、減収減益。



鉄道事業

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	14	14	▲0	99.8%
営業利益	3	3	0	109.7%
(営業利益率)	20.4%	22.6%	2.2%	

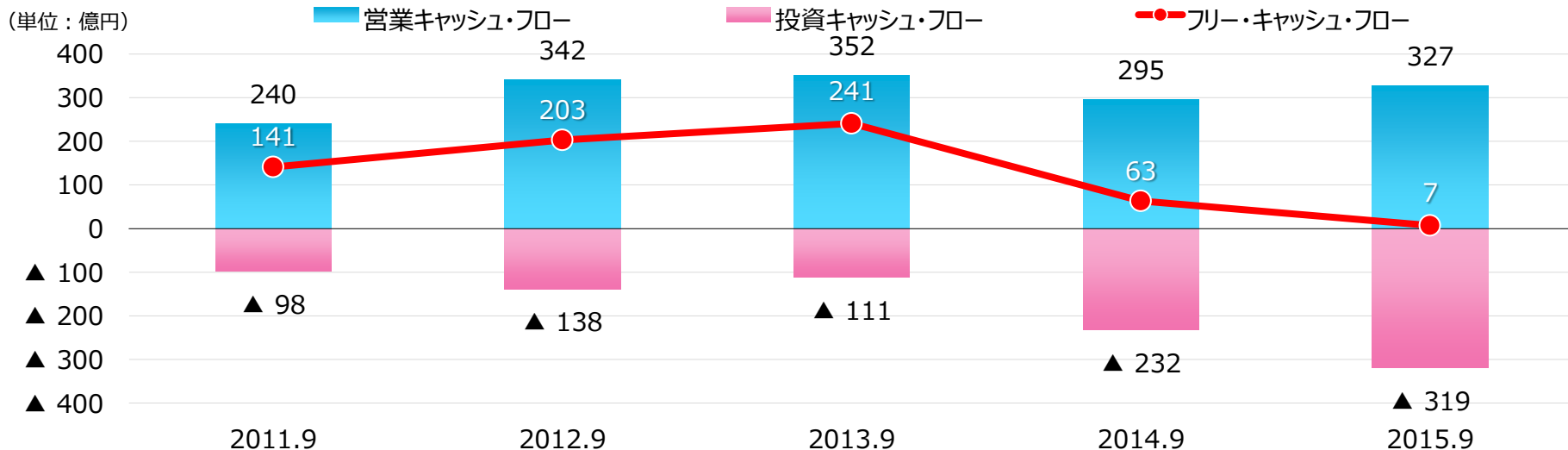
- ほぼ前年並み。

中間連結キャッシュ・フローの概要

(単位：億円)

	2014.9 実績 [A]	2015.9 実績 [B]	増減 [B] - [A]
営業キャッシュ・フロー	295	327	31
投資キャッシュ・フロー	▲232	▲319	▲87
フリー・キャッシュ・フロー	63	7	▲56
財務キャッシュ・フロー	▲66	▲66	▲0
現金及び現金同等物の中間期末残高	285	283	▲1

中間連結キャッシュ・フローの推移



財務体質の強化に向け、引き続きキャッシュ・フロー経営を積極的に推進